

PRESS RELEASE

2021年3月15日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、Oracle Cloud Infrastructureとの閉域接続サービスを提供開始

-- マルチキャリアでの冗長接続および東西でのDR構成にも対応--

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎)は、お客様サイトと Oracle のクラウドサービス「Oracle Cloud Infrastructure (OCI)」間を、IIJ の専用プライベートネットワークを介して閉域網で接続する「IIJ クラウドエクスチェンジサービス for Oracle Cloud Infrastructure FastConnect」を、本日より提供開始いたします。

IIJ クラウドエクスチェンジサービス for Oracle Cloud Infrastructure FastConnect は、IIJ のバックボーン上にお客様専用のネットワークを構築する「IIJ プライベートバックボーンサービス」を経由し、Oracle の閉域網接続サービス「FastConnect」を利用可能にするサービスです。お客様は本サービスを利用することで、自社ネットワークと OCI を、インターネットを介さず、信頼性の高い閉域環境で接続できます。

IIJ クラウドエクスチェンジサービスでは、Microsoft Azure や Microsoft 365、アマゾン ウェブ サービス(AWS)、Google Cloud Platform(GCP)といった複数のクラウドサービスへの閉域接続サービスをフルマネージドで提供しています。本サービスの追加により、お客様は OCI を含めた各クラウドサービスを組み合わせることで構築したマルチクラウド環境を、安全かつシームレスなネットワーク環境下でご利用いただけます。

なお、本サービスはシステムインテグレーター向けの接続方式「パートナーコネク特(※1)」にも対応しており、パートナー各社から提供するソリューションラインナップとしてもご活用いただけます。

■IIJ クラウドエクスチェンジサービス for Oracle Cloud Infrastructure FastConnect 特徴

お客様サイトと OCI 間を信頼性の高い安定した閉域網で接続

本サービスでは、IIJ 設備上に構築したお客様専用ネットワーク「IIJ プライベートバックボーンサービス」と OCI の閉域網接続サービス「FastConnect」を繋ぐことで、お客様のオンプレミス環境やデータセンターと OCI 間を低遅延かつ安定した信頼性の高いネットワークで接続します。接続形態は、OCI の IaaS を利用するための「プライベートピアリング」と、オブジェクト・ストレージなどの PaaS を利用するための「パブリックピアリング」の2つがあり、同一の閉域環境で両方の接続を併設して利用することが可能です。なお、パブリックピアリングの利用に必要な NAT 機能(※2)もサービスとして提供するため、お客様側では、自社のネットワーク環境における NAT 機能のためのゲートウェイ設備は不要となります。

マルチキャリアでの冗長化ネットワークを提供

IIJ ネットワークと OCI 間は、耐障害性を考慮した異ルートおよびマルチキャリアでの冗長構成により、OCI への安定した接続性を提供します。東京および大阪の2つのリージョンでサービス設備を運用しており、お客様のご要望に応じて、DR 対策として東西での冗長構成をとることも可能です。

IIJ プライベートバックボーンサービスへのアクセスポイントは、北海道から九州まで全国 11 拠点に用意しており、最寄りのアクセスポイントまで低コストでの接続が可能です。また、主要な複数キャリアのアクセス

回線に対応しているため、マルチキャリアによる信頼性の高いネットワークを構築いただけます。

柔軟なマルチクラウド環境を構築可能

IIJ のクラウドサービス「IIJ GIO」に加えて、Microsoft Azure、Microsoft 365、AWS、GCP など、マルチクラウドでの閉域接続に対応できるため、お客様は OCI を含め、各クラウドの特性に応じて適材適所でサービスを選択し、業務に最適なマルチクラウド環境を柔軟に構築できます。

(※1)2020 年 11 月 30 日付報道発表資料「IIJ、システムインテグレーター向けの新接続方式「パートナーコネク」を開始」：
<https://www.ij.ad.jp/news/pressrelease/2020/1130.html>

(※2)NAT (Network Address Translation) : ネットワークアドレスを変換する技術。社内で割り当てられたプライベート IP アドレスとグローバル IP アドレスを相互に変換して、クラウド環境へのアクセスを可能にします。

■ 参考価格/100Mbps の帯域(*)を利用した場合

月額 217,000 円 (税抜)

(内訳)

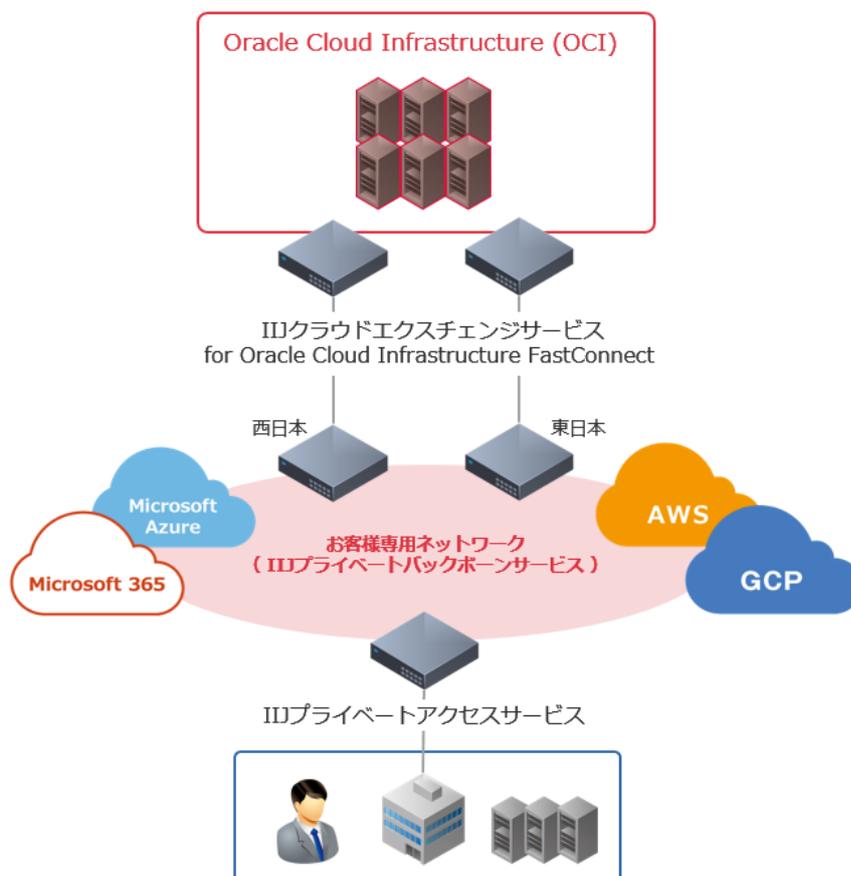
IIJ ネットワークへの接続利用料(「IIJ プライベートアクセスサービス」利用料) : 77,000 円

IIJ クラウドエクスチェンジサービス for Oracle Cloud Infrastructure FastConnect : 140,000 円

(※)別途お客様サイトから IIJ ネットワークまでの接続回線や接続機器、FastConnect 利用料(1Gbps 月額およそ 20,000 円)が必要となります。

(*) 接続回線帯域は、50Mbps~2Gbps までお選びいただけます。

■ サービスイメージ



➤ 本サービスの詳細については、<https://www.ij.ad.jp/biz/cloudex-r/> をご覧ください。

IIJ では今後も、複数のクラウドサービスとの連携を強化し、IIJ の多彩なネットワークサービスを組み合わせながら、お客様のマルチクラウド利用を支援してまいります。

■日本オラクル株式会社からのエンドースメント

日本オラクルは、IIJ が提供する「IIJ クラウドエクスチェンジサービス for Oracle Cloud Infrastructure FastConnect」が提供開始されることを心より歓迎いたします。

今回接続いただく「Oracle Cloud Infrastructure」はミッション・クリティカル・ワークロードに対して最適な環境を提供するクラウド・サービスです。本サービスとの連携により低遅延でセキュアな接続が実現されます。さらに東京、大阪の両リージョンへ接続いただくことにより、お客様の業務継続要件にも対応ができ、多くのニーズにお応えできるようになります。

IIJ との協業により、お客様のデータドリブンなデジタルトランスフォーメーションの実現に貢献してまいります。

日本オラクル株式会社 常務執行役員 アライアンス統括 佐野守計

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、荒井

TEL:03-5205-6310 FAX:03-5205-6377

E-mail:press@ij.ad.jp <https://www.ij.ad.jp/>

※ 本ニュースリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。